

この書類はNumbersから書き出されました。各表は Excelワークシ-
Numbersシート上のその他すべてのオブジェクトはそれぞれ別個の'
Excelでは数式の計算結果が異なる可能性があるので注意してくだ;

Numbersシート名Numbers表名

自主行動宣言(様式)	表1
選択肢	表1
取組コード	表1

ートに変換されました。各
ワークシートに配置されました。
さい。

Excelワークシート名

[自主行動宣言\(様式\)](#)

[選択肢](#)

[取組コード](#)

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社ADDICT ONE	代表取締役	亘理修司	東京都	情報通信業	https://media.addict-one.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組みます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	働き方改革の啓発	
2	B	②	採用支援	物流企業の求人情報を動画コンテンツで発信し、ドライバーや倉庫スタッフなど人材不足の解消に貢献する。
3	C	③	契約・取引の見える化	荷待ち削減や業務効率化など、物流企業の取り組み事例をSNSで発信し、荷主企業や業界関係者に正しく理解されるよう支援する。
4	D	④	デジタル化支援	動画・SNSを活用して物流のDX事例を紹介し、業界内のデジタル化促進を後押しする。
5				
6				

PR欄	弊社はSNS運用代行を通じて、物流業界における 採用力強化・ブランド価値向上・社会的理解の促進 を支援しております。 「ホワイト物流」の理念を広め、業界の健全な発展と持続可能な社会の実現に貢献できるよう、今後も積極的に情報発信を行ってまいります。
-----	---

都道府県名	主たる事業名	大分類	小分類
北海道	農業, 林業	(入力規則[元の値]欄に	①
青森県	漁業	A,B,C,D,E,F	②
岩手県	鉱業, 採石業, 砂利採取業	を入力)	③
宮城県	建設業		④
秋田県	製造業		⑤
山形県	電気・ガス・熱供給・水道業		⑥
福島県	情報通信業		⑦
茨城県	運輸業, 郵便業		⑧
栃木県	卸売業, 小売業		⑨
群馬県	金融業, 保険業		⑩
埼玉県	不動産業, 物品賃貸業		⑪
千葉県	学術研究, 専門・技術サービス業		⑫
東京都	宿泊業, 飲食サービス業		⑬
神奈川県	生活関連サービス業, 娯楽業		⑭
新潟県	教育, 学習支援業		⑮
富山県	医療, 福祉		⑯
石川県	複合サービス事業		⑰
福井県	サービス業(他に分類されないもの)		
山梨県	公務(他に分類されるものを除く)		
長野県	分類不能の産業		
岐阜県			
静岡県			
愛知県			
三重県			
滋賀県			
京都府			
大阪府			
兵庫県			
奈良県			
和歌山県			
鳥取県			
島根県			
岡山県			
広島県			
山口県			
徳島県			
香川県			
愛媛県			
高知県			
福岡県			
佐賀県			
長崎県			
熊本県			
大分県			
宮崎県			
鹿児島県			

沖縄県						
-----	--	--	--	--	--	--

分類 番号			取組項目	
A①	A	①	物流の改善提案と協力	
A②	A	②	予約受付システムの導入	
A③	A	③	パレット等の活用	
A④	A	④	発荷主からの入出荷情報等の 事前提供	
A⑤	A	⑤	幹線輸送部分と集荷配送部分の分離	
A⑥	A	⑥	集荷先や配送先の集約	
A⑦	A	⑦	運転以外の作業部分の分離	
A⑧	A	⑧	出荷に合わせた生産・荷造り等	
A⑨	A	⑨	荷主側の施設面の改善	
A⑩	A	⑩	リードタイムの延長	
A⑪	A	⑪	高速道路の利用	
A⑫	A	⑫	混雑時を避けた配送	
A⑬	A	⑬	発注量の平準化	
A⑭	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	
A⑮	A	⑮	納品日の集約	
A⑯	A	⑯	検品水準の適正化	
A⑰	A	⑰	物流システムや資機材の標準化	
B①	B	①	運送契約の書面化の推進	
B②	B	②	運賃と料金の別建て契約	
B③	B	③	燃料サーチャージの導入	
B④	B	④	下請取引の適正化	
C①	C	①	契約の相手方を選定する際の 法令遵守状況の考慮	
C②	C	②	働き方改革等に取り組む 物流事業者の積極的活用	
D①	D	①	荷役作業時の安全対策	
D②	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	
E①	E	①	宅配便の再配達削減への協力	
E②	E	②	引越時期の分散への協力	
E③	E	③	物流を考慮した建築物の設計・運用	
F	F		(具体的にご記入ください)	